

## アントレプレナーシップ・スピーカーシリーズ

サービス・イノベーションへの挑戦  
— 勘と経験から、科学への進化 —スピーカー 新村猛  
がんこフードサービス株式会社 取締役副社長

日時 2016年10月11日(火) 18時30分～20時00分

場所 大阪大学吹田キャンパス 産連本部D棟 2階会議室



## 講演概要

サービス産業はGDPの70%以上を占める重要な産業であるにもかかわらず、労働生産性が低いことが大きな課題となっています。熟練従業員（職人）の勘と経験に基づいてサービスを設計、提供してきたことがその大きな要因とされてきましたが、21世紀に入り、生産性を上げるための科学的・工学的アプローチの導入が世界中の潮流となり、急速に研究が進展しつつあります。本講演では、労働集約型サービス産業におけるサービス工学の適用事例について概説します。

## スピーカー略歴

1990年アルバイトとしてがんこフードサービス株式会社に入社。調理、営業、人事、経営企画を経て、2003年取締役管理本部長、2013年取締役副社長（現任）。立命館大学客員教授、国立研究開発法人産業技術総合研究所人間情報研究部門客員研究員、一般社団法人関西経済同友会調査企画部会委員等を併任。筑波大学大学院博士課程システム情報工学研究科修了。博士（工学）

## コーディネーター

松行輝昌 大阪大学准教授

【お申し込み】氏名、所属、メールアドレスを明記の上、件名を「新村氏講演会」とし、[edge@celas.osaka-u.ac.jp](mailto:edge@celas.osaka-u.ac.jp) 宛てにメールをお送りください。一般公開無料の講演会です。

【お問い合わせ】メールにて [edge@celas.osaka-u.ac.jp](mailto:edge@celas.osaka-u.ac.jp) までご連絡下さい。